

慶和園



コロナに勝つ！ フレイルにも勝つ！！ ～現在、挑戦を継続中！！～

慶和園では昨年11月養護ユニットにおいて新型コロナウイルス感染症クラスターが発生。約1ヶ月にわたりご利用者の皆様は感染症対策のため自室内での生活を余儀なくされ、精神的、身体的に大きな負担をおかけしました。自室中心の自粛生活が長期化したことで、活動低下（いわゆる生活不活発）によって、虚弱状態、フレイル）を引き起こし転倒事案等の増加や物忘れなどの認知力の低下への影響が懸念されました。そこで感染収束直後すぐ作業療法士が介入し、フレイル対策を開始。毎朝のラジオ体操に5種目ほど運動を追加、毎週火曜のリハビリ体操時には、生活行為動作向上にもつながる種目、口腔体操などを追加、



フレイルとは？…年齢とともに体力や気力などが低下して、要介護状態となる危険性が高い状態のこと。

体操への参加が難しい方には個別に対応するなどして、現在、運動機能、精神機能の改善にご利用者と職員が一体となって取り組んでいます。今月で開始後2ヶ月となりますが、体操参加者も増えはじめ、心身ともに回復されてきている様子も顕著となっています。近日中に体力測定を行い、導入時からの変化を検証する予定。取り組みの効果がどうなっているか検証していきます。フレイルは身体機能を低下させるだけでなく、認知機能を低下させる可能性も高いと言われております。今後も感染予防とフレイル対策をバランスよく講じて対応して参ります。

ご利用者に訊く 私の歩み方



養護ユニット
中村 ともゑ 様
慶和園在住：2年5ヶ月

人生100年時代と言われていますが、今回ご紹介する中村ともゑ様は99年前に徳瞬警村(現大滝村)に8人兄弟の長女として生まれました。スポーツが得意で活発な少女時代、ともゑ様は陸上の100m走で胆振地方の大会に出場されたとのこと。現在もスポーツが大好きで、ファイターズの試合があればテレビ観戦しますし、またお正月には箱根駅伝を必ず見て新年を迎えられたことをお祝いされているとのこと。「次男が野球部のキャッチャーだったのよ。」ともうすぐ始まる「侍ジャパン」の試合も楽しみにされています。健康の秘訣は「腹7分目。8分目じゃありませんよ、あと毎日のヨーグルトです。」と教えてくださいました。「一日一日を大切に生きて頂いています、感謝の気持ちで暮らしていきたい。みなさんよろしく願いいたします。」とインタビューへのご返答の言葉も。100歳目前のともゑ様、ますますお元気です。

きょうごく・しりべつユニット

「冬の食事会」であたたまる

きょうごく・しりべつでは2月14日にユニット企画「冬の食事会」を開催。普段と違う景色で美味しい物を食べご利用者・職員でコミュニケーション図りたい！という事で今回は地域交流ホールにて行いました。今回のメニューは「すき焼き」。鍋を皆で囲むことご利用者の笑顔がみられて、普段お粥の方もおにぎりを希望され2～3個召し上がる方もおり職員もびっくり！ご利用者様も職員と一緒に乾杯。会話が弾み楽しく過ごされたことが印象的で、企画した私たちも大変嬉しく思いました。次年度もご利用者が喜んでいただけるような企画を考え、実施していきたいと思っております！！



『慶和園だより』NO.266 令和5年3月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1
TEL(0136)42-2201 FAX(0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会
発行責任者：施設長 澁谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報は、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

◎今月の羊蹄山：久しぶりの快晴の日。ようやく春めいてきた日差しに羊蹄山も輝いています。木々の芽吹きももうすぐですね。

～慶和園運営方針～

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
－ 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます－
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
－ 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
－ 私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。



慶和園「わたしたちの深化・進化」
～各ユニット・取組の進捗状況のご報告～

令和4年度のふりかえり発表
「ご利用者のより良い生活のために」

2022年度の慶和園運営テーマは、「ご利用者のために深化宣言！」
～私たちも進化しよう！！～
この度、今年度の取組みについて、ふりかえりを行い、各セクションにおける「しんか」の取組みを発表しました。今回は当日の様子をご報告いたします。



2月10日慶和園では、全体会議「令和4年度の振り返り」を行っています。各セクション（ユニット・委員会・専門職など）から今年度の振り返りの発表があり、それぞれの取組みの成果を確認しました。どの部門も1番に考えている事は「ご利用者のより良い生活のために」という事。年度当初の計画通りに実施できたことやなかなかスムーズに実施できなかった部分、反省点等は様々でしたが、ご利用者の皆さんが喜んでいただきたいと考えたユニット企画では、ご利用者に笑顔を見せていただけたことが私たちの大きな成果だと感じています。実施出来なかった部分では、私たちには何が出来るのか、どうしたらできるのか、何がご利用者のよりよい生活に繋がっていくのか、を考え次年度へ活かしていきたいと思えます。



慶和園のD&I 多文化共生 ベトナム
多様な価値観・働き方を紹介 ヴォン・ティ・ホン・スエンさん



ベトナムから慶和園に働きに来ているスエンさんですが、日本に来て驚いたことや文化の違いについて質問すると、まず初めに交通ルールが日本とは違うそうです。ベトナムでは基本的に道路が一方通行になっているそうです。もちろん対面道路もありますが、

対向車両が来るとあっという間に渋滞が起きてしまうため、好まれないようです。また、車両の通行は右側通行で日本とは違います。更にベトナムでは日本と違いバレンタインデーは男性から女性にプレゼントを贈る日だそうです。贈る物もチョコよりは花束やアクセサリーなどが主流だそうです。日本とは真逆とも言える文化について知る事ができました。

【ご厚志に感謝いたします。】

2月1日～28日分 << 順不同・敬称略 >>
【寄付金】 藤岡幸弘(札幌市)

【寄付品】 有馬てつ子(京極町)-京極町社協(同)-佐藤元子(俱知安町)-青木英一(同)-三野宮真美(札幌市)

以上

【2023年 3月 10日 ～ 4月の行事予定】

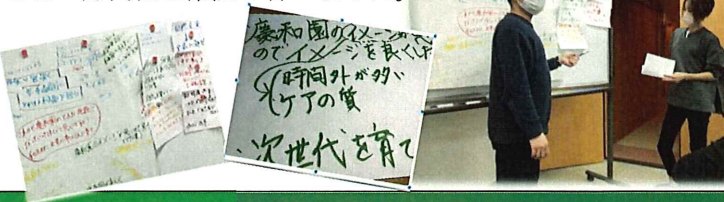
【3月】	【4月】
11日 出張理容(菅原理髪店)	1日 法人辞令交付式
12日 //	9日 知事・道議選挙不在者投票
13日 出張理容(サロンドシェル)	10日 出張理容(サロンドシェル)
20日 彼岸法要(広徳寺)	23日 京極町長・議会議員選挙
21日 ご家族懇談会	21日 全体会議年度計画発表
27日 出張理容(竹山美容室)	24日 出張理容(竹山美容室)

これからの慶和園を多角的に考える
中期5カ年事業計画の策定に向けて



法人では、今年度(R4)で中期5カ年計画が終了し、新年度より新たな計画を策定する時期となっています。慶和園においてもこれまでの5カ年をふりかえり、次の5カ年に向けて検討を進めています。

2月6日「これからの慶和園。みんなで考える。」と題して座談会を開催。多職種有志22名の参加を得て、今後の慶和園について意見交換を展開。ワールドカフェ方式によるリラックスした雰囲気の中、グループに分かれ5年後の慶和園の姿について、多角的な発想からそれぞれの想いを重ねています。会の最後には、5年後への「キーワード」を発表。先の見通しづらい時代においても取り組むべきことの方角性を確認しました。



～ 相手の心を想う ～ 係長が考えたこと

相手の心を想う、とはとても難しい事だと思います。実際には相手は今何を考えているのかを正確に知る事は不可能だと思います。では自分として何が出来るのか。私は自分の発言・行動が相手にとって、どのように受け止められるのだろう、と考えている事が多いです。そこには表情だったり、言葉のイントネーションだったり様々な要素が影響を与えていると思います。実際に実践としてどこまで出来ているのか、と問われると自分では評価が難しいところではありますが、このような「配慮」が、人と人との関りにおいてとても大切なものであるという事は全スタッフと共有していきたいと考えています。

係長 澤谷 将貴